

BRAVE

POWERED by HONDA

ログスプリッタ取扱説明書

VH2400GX

VH3000GX

*機種-----

*シリアル No,----

*ご購入日-----

BRAVE ログスプリッタをお買い上げいただきありがとうございます。

ログスプリッタを使用する前に、このマニュアルをよく読んで理解してください。

このログスプリッタは、油圧駆動で動くウェッジを用いて、丸太を分割するように設計された機械です。

ログスプリッタのガソリンエンジンは、油圧システムを加圧するために使用されます。

このログスプリッタは、木目縦方向にログを分割するように設計されています。

このログスプリッタモデルでは、長さ 60cm、直径 40cm までのログを分割できます。

スプリッタは、垂直または水平の位置で使用できます。

- 水平位置で動作するようにスプリッタをセットアップすると、ウェッジがログの端部に水平に移動して分割します。
- スプリッタを垂直位置で動作するようにセットアップすると、ログは直立してエンドプレートの上に置かれ、ウェッジがログの上部に移動して丸太を分割します。

水平位置は、ビームに容易に載せられる軽量のログに使用されます。垂直位置は、重いログに用いられます。

ログスプリッタの技術仕様は、このマニュアルの「仕様」ページに記載されています。

⚠ 警告

本製品の操作者は、安全に関する情報、操作方法、保守・保管方法を読み、十分に理解している必要があります。ログスプリッタの適切な操作及び保守を怠ると、運転者及び見物人に重大な損害を与えるおそれがあります。

このログスプリッタは高圧油圧システムを用いて非常に強い破砕力を発生します

取扱説明書をよくお読みになって、安全な操作方法やメンテナンス方法をご理解ください。

この取扱説明書に記載されているすべての安全上の注意に従ってください。

注意（この装置を他の人に貸し出すすべてのレンタル会社と個人所有者）

ログスプリッタを保有したり作業するすべての人は、このマニュアルを読む必要があります。この取扱説明書は、スプリッタに必ず保管し、機械を操作するすべての人に読んでもらってください。スプリッタを安全に操作する方法を理解し、作業する人の疑問に答えるために、いつでも読める状態にしておく必要があります。

はじめに

- ログスプリッタを使用する前に、この取扱説明書とエンジン取扱説明書をよくお読みください。安全に関する指示を守らないと、重傷を負う可能性が想定されます。

- ログスプリッタの所有者は、すべてのオペレータに安全な操作方法を指示する必要があります。
- ログスプリッタは木材の縦方向の分割にのみ使用してください。不測の事態を招く恐れがありますので、他の用途には使用しないでください。

改造禁止

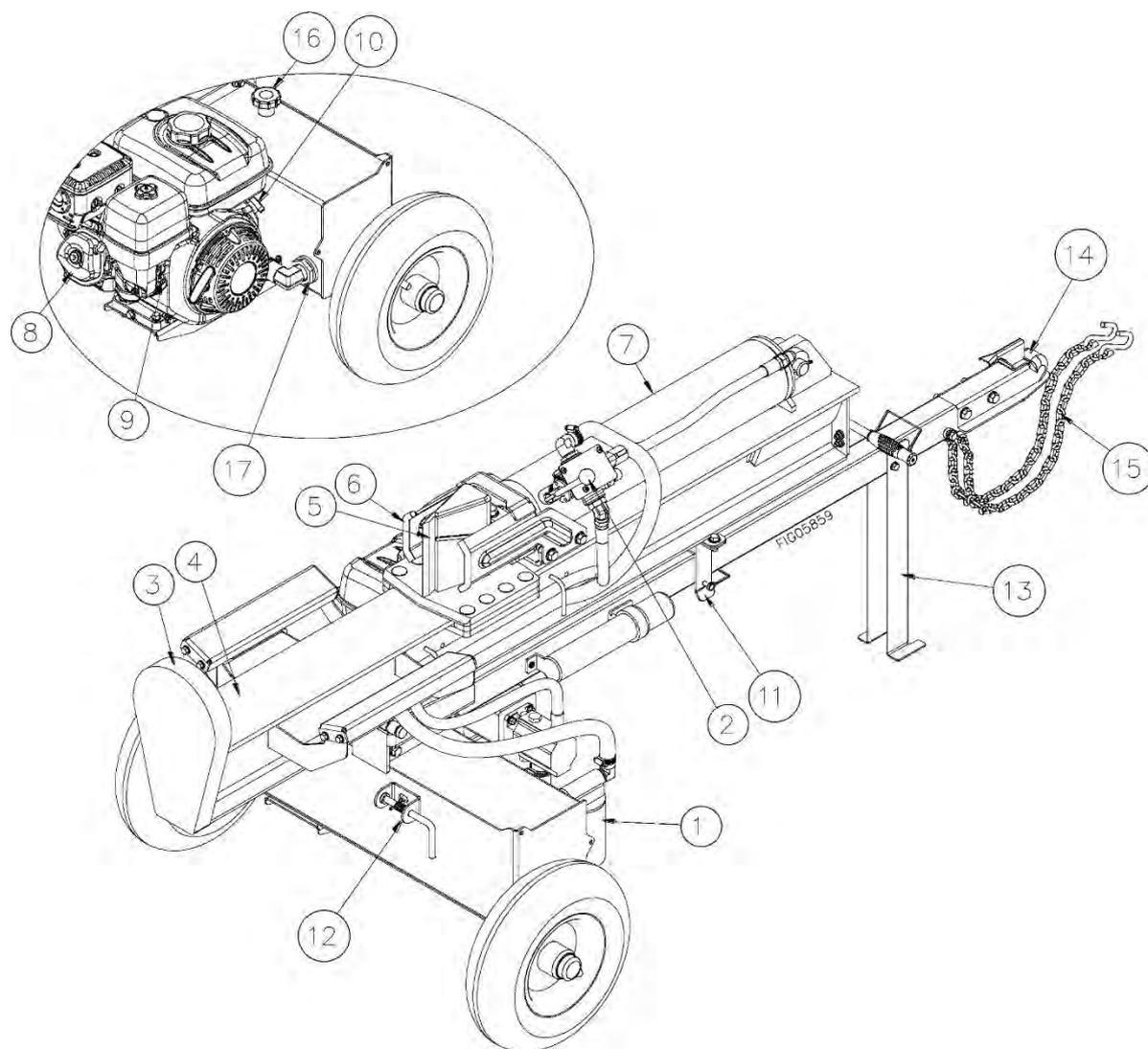
ログスプリッタは絶対に改造しないでください。改造は重大な安全上の危険をもたらす可能性があります。

- ログスプリッタには、安全な使用のために純正部品以外は取り付けないでください。
- エンジンには適正な最高回転に設定されています。エンジン回転数の設定を変更して、より速い速度で運転しないでください。
- 排気システム、燃料タンク、燃料ラインを変更または追加しないでください。火災の原因となります。
- ロープ、ケーブル、またはその他のリモートデバイスをコントロールバルブ操作レバーに取り付けしないでください。
- ウェッジの高さや仕様を絶対に変更しないでください。
- 絶対にポンプやコントロールバルブの設定圧力を上げないでください。

オペレータの制限

- 取扱説明書を読まなかったり、ログスプリッタを安全に使用するように指導されていない方は、ログスプリッタを操作しないでください。
- 子供にログスプリッタを操作させないでください。
- すべての操作は一人で操作します。

ログスプリッタ部位名称



参照番号	説明
1	オイルフィルタ
2	コントロールバルブ
3	エンドプレート
4	本体ビーム
5	ウェッジ
6	ログディスクロッジャー
7	シリンダ
8	エンジン

9	燃料コック
10	エンジンスイッチ
11	水平ロック
12	垂直ロック
13	ホイール付ジャッキ
14	2インチボールカプラー
15	安全チェーン
16	油圧タンクキャップ
17	油圧オイルストレーナ

現場への移動

⚠ 警告

ログスプリッタは重量がありますので移動時注意してください。

ログスプリッタを安全に移動および牽引するには、次の手順に従います。

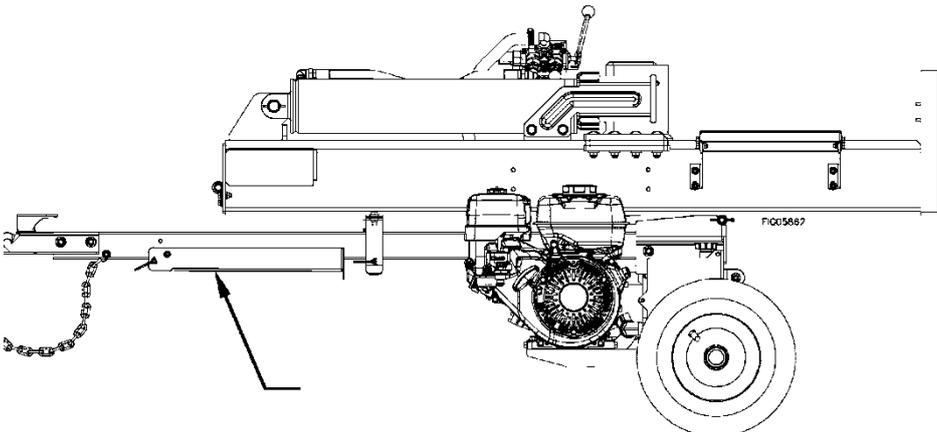
ログスプリッタを移動する：

1	水平位置にセット	移動する前に、ログスプリッタがラッチで水平位置にロックされていることを確認します。 ログスプリッタが垂直にセットされている場合は、不安定になり先端が曲がる可能性があるため、絶対に移動しないでください。
2	エンジンオフ	重要:ログスプリッタエンジンがオフになっていることを確認してください。エンジンが稼働している状態でログスプリッタを動かさないでください。
3	燃料コックオフ	燃料コックをオフにします。燃料コックの位置については、エンジン取扱説明書を参照してください。
4	移動	手動もしくは牽引車で作業場所に移動させてください。 ※重要な安全上の注意： <ul style="list-style-type: none"> ログスプリッタを手で押して坂を移動させるときは重量があるので注意してください。 ログスプリッタには、絶対に人を座らせたり、乗せたりしないでください。 ログスプリッタ上に貨物や木材を乗せて輸送しないでください。

牽引：

1	牽引	私有地内のみで、公道は牽引できません。
---	----	---------------------

2	タイヤ点検	<p>タイヤの空気圧や亀裂がないかを確認します。</p> <p>⚠ 警告</p> <p>タイヤに空気を入れすぎないでください。タイヤが破裂すると重傷を負うことがあります。圧力が 60PSI を超えると、タイヤとホイールが破裂して爆発する可能性があります。</p>
3	エンジンオフ	<p>重要:ログスプリッタエンジンがオフになっていることを確認してください。エンジンが稼働している状態でログスプリッタを動かさないでください。</p>
4	燃料コックオフ	<p>燃料コックをオフにして、キャブレターの燃料漏れの可能性を減らします。燃料コックの位置については、エンジン取扱説明書を参照してください。</p>
5	ヒッチボール	<p>車両ヒッチにログスプリッタを取り付けます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.ログスプリッタのカブラは、2 インチのボールヒッチに取り付けてください。 2.カブラはロックレバーを上げ、ロックナットをレンチで回してボールに合わせます。 3.適切な調整は、カブラが可能な限りボールに密着し、ロックレバーが開閉可能な状態です。 4.ロックレバーを閉じて固定します。 ロックレバーにピンを差し込んで、牽引中にロックが外れないようにしてください。 <div data-bbox="512 1003 1273 1637" data-label="Image"> <p>The diagram illustrates the assembly of the hitch ball. It shows a 'Housing' with a 'Ball Clamp' attached. A 'Locking lever' is shown in two positions: 'unlocked position' (up) and 'locking lever (locked position)' (down). A 'Lock Nut' is shown separately, which is used to secure the assembly. The diagram is labeled 'fig02017'.</p> </div> <ol style="list-style-type: none"> 5.ロックレバーにピンを差し込んで、牽引中にロックが外れないようにしてください。
6	セーフティチェーンを接続する	<p>セーフティチェーンを取り付けます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.牽引中は 2 本のセーフティチェーンを使用すること。 2.連結器の下にあるセーフティチェーンを交差させ、車両の旋回に十分な余裕を持たせます。
7	支持脚ロック	<p>牽引時に十分な地上クリアランスを確保するため、支持脚（ホイール）を UP 位置に固定してください。</p>

		
8		<p>支持脚を DOWN 位置にロックし、車両から切り離します。</p> <p>安全に関する重要な指示:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 運転はスプリッタを追加された車両の長さに注意してください。 • このログスプリッタを時速 60km/h 以上で牽引しないでください。速度が速くなると、制御できなくなる可能性があります。 • でこぼこの地形、起伏の多い地形の上を走るときは、ゆっくり運転し、十分に注意してください。 • やむを得ず公道で牽引する場合は、最寄りの警察署にご相談ください。 • アルコール、薬物、薬物の影響下にあるときは、このスプリッタを牽引したり操作したりしないでください。